共通取扱説明書

LEDユニット別梱包

施工説明付き　保管用

埋込型 40形

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけない「禁止」内容です。

しなければならない「指示」内容です。

施工者様へ

⚠警告

必ず実施

●接地（アース）工事を確実に行う
「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、落下・感電・火災の原因になります。

●器具質量に耐える場所に取り付ける
取り付けに不備がありますと、感電・落下・けがの原因になります。

●PWM制御方式の調光器を接続する
それ以外の調光器ではちらつきが発生する場合があります。調光器の種類によっては、調光範囲が変わる可能性があります。

禁止

●破損している器具を取り付けない
感電・火災・落下・けがの原因になります。

●分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

●可燃物の近くに取り付けない
ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色の原因になります。

禁止

●振動・衝撃のある場所には取り付けない
落下や器具破損の原因になります。

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない
腐食や落下の原因になります。

●水平天井以外には取り付けない
器具は水平天井以外で使用しないでください。(傾斜天井、壁などには取り付けできません。)発熱により寿命が短くなる原因になります。

●LEDユニット単独では使用しない
アイリスオーヤマ製LED一体型ベースライト専用器具とLEDユニットの組み合わせ以外では使用しないでください。

●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因になります。

●断熱材・防音材は被せない
断熱材、防音材を被せた状態で使用しないでください。火災の原因になります。設置の際は、器具と断熱材・防音材・造営材などと、図のような空間を設けて施工してください。

⚠注意

必ず実施

●屋内で、適正温度（5〜35℃）で使用する
屋外や高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。

●定格電圧(100−242V)±6%以内の電源電圧、定格周波数(50／60Hz)で使用する
電源電圧が定格電圧の±6%以内であることと、周波数が定格周波数であることを確認してから、ランプの取り付けを行ってください。間違って使用すると、短寿命・火災の原因になります。

●スイッチを非接地側に取り付ける
スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。
(接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。)

禁止

●高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない
高温の場所（35℃を超える場所）、直射日光の当たる場所には取り付けないでください。腐食・落下の原因になります。

●雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない
水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。

●粉塵が多い場所、引火性ガスの発生する場所には取り付けない
発熱・発煙・発火の原因になります。

●暖房器具・火気など、熱源の上や近くには取り付けない
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

お客様へ

⚠警告

必ず実施

●点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下・けがの原因になります。

●清掃の際は、必ず電源を切る
感電や破損の原因になります。

禁止

●可燃物を近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないでください。変形・変色・火災の原因になります。

禁止

●器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

●破損した器具を使用しない
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下・けがの原因になります。

●分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因になります。

⚠注意

必ず実施

●定期的に点検する
設置して8〜10年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
(JIS C8105-1解説による)

●屋内で、適正温度（5〜35℃）で使用する
屋外や高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。

禁止

●光を直視しない
点灯時、ランプを直視しないでください。目を傷める場合があります。

●使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

●電源用送り配線は、器具内の空間が狭いため天井裏を通すことを推奨します。
●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。
●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
●照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。

お手入れ方法

●明るく安全に使用するため、定期的に清掃してください。
●清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
●清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って使用してください。
　洗剤を使用したあとは、洗剤が残らないように水拭きし、乾いた布で水気を拭き取ってください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。　詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて
ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール　受付時間 9:00〜17:00
0120-311-564

011214-STS-STS-01
P021214-STS-LIY-01

パーツリストと各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

■本器具各部の名称

■LEDユニット各部の名称：別梱包

■取付寸法図　単位：mm

器具品番：LXBF-UK40-W170-D

(器具背面図)

器具品番：LXBF-UK40-W240-D

器具品番：LXBF-UK40-W328-D

本器具の取り付け方

●部品は正確に取り付けてください。

1 天井に埋込穴を開けボルトを設置する

器具サイズに応じて埋込穴を開け、取付ボルトを右図の位置に設置してください。

P=600またはP=800

単位：mm

器具品番	埋込穴寸法	
	W	L
LXBF-UK40-W170-D	150	1235
LXBF-UK40-W240-D	220	1235
LXBF-UK40-W328-D	300	1257

2 器具の取り付け

電源線・アース線、調光信号線を器具に引き込んでから、取り付けボルトで器具を取り付けます。
※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。

●器具の質量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
●取り付けボルトは W3/8 または M10 を使用し、外形 22mm 以上の座金を必ず入れてください

注意
器具破損やLEDユニットの浮き原因になりますので以下は必ずお守りください。
●取り付けボルトの引き込みしろを守ってください。
●六角ナットは必ず推奨トルク値で締めてください。

3 調光信号を接続する

●解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
●信号線の接続は、信号制御器の取扱説明書にしたがい、確実に行ってください。
●使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。

4 アース線・電源線を端子台の穴に確実に差し込む

適合するサイズの電源線・アース線を電源端子台に確実に差し込んでください。

※D種接地工事を確実に行ってください。

※端子台の容量は20Aです。
接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

●適合電線
Cu 単線：φ1.6
(より線：φ2.0)

電線接続後、余分な電線はLEDユニットとの当たりを防ぐため電源線用穴へ押し込むか、電線を押しつけて処理する。

電線をはずす場合は、必ず解除ボタンを⊖ドライバーで押し込んで電線を引き抜いてください。

仕　様

器具品番	器具サイズ (mm)	埋込穴サイズ (mm)	質量 (kg)
LXBF-UK40-W170-D	L1254×W170×H65	L1235×W150	1.7
LXBF-UK40-W240-D	L1254×W240×H65	L1235×W220	2.0
LXBF-UK40-W328-D	L1274×W328×H65	L1257×W300	2.4

●定格電圧：AC100-242V
●定格周波数：50／60Hz
●設計寿命：約40,000時間

※ラインルクスシリーズ適合LEDユニットについて
・LEDユニットにおける特性については、LEDユニット同梱の取扱説明書をご覧ください。
・必ず「LXU＊＊＊F＊＊＊40S-D」のLEDユニットをご使用ください。それ以外の品番のLEDユニットは取り付けできません。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

LEDユニットの取り付け方

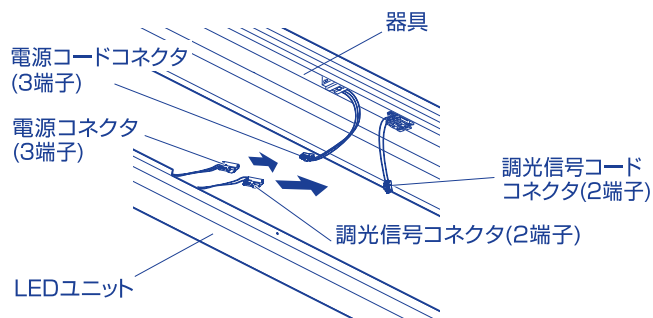
●LEDユニットは別梱包です。
●部品は正確に取り付けてください。

1 LEDユニットに仮吊り紐を取り付ける

①LEDユニット側の受け金具に器具側の仮吊り紐のSフックを引っ掛けます。
②プライヤーなどでSフックを両側から閉じてください。

※左右2ヶ所

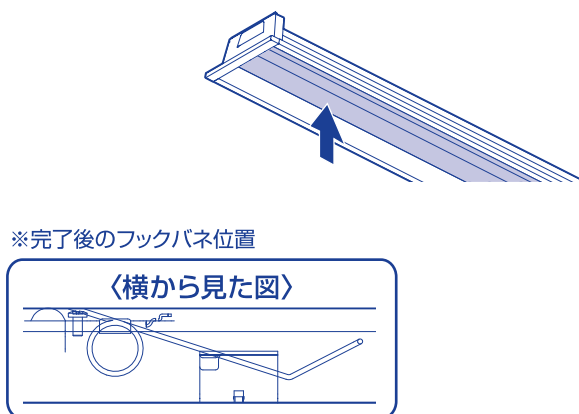
2 器具側のコネクタに接続する

LEDユニットの電源コネクタと調光信号コネクタを、器具側のそれぞれに対応するコネクタに接続します。

⚠警告 ●コネクタは確実に奥まで差し込んでください。差し込みがゆるい場合は不点灯や発熱・火災の原因になります。

3 器具のフックバネにLEDユニットの受け金具を引っ掛ける

4 LEDユニットを器具内部へ押し上げる

器具と平行に、まっすぐ押し上げてください。

※完了後のフックバネ位置

LEDユニットの外しかた

●取り外しはゆっくり確実に行ってください。

▽マークを目印に、LEDユニットの両側をつかみながら、器具からゆっくり引き離してください。片側ずつ順番に外すと容易に外れます。